

香川銀行、1点差競り勝つ

大学生チームに
飛騨高山敗れる

ない」と意気込んだ。

ハンドボール・全日本総合選手権第2回(25日・愛知枇杷島スポーツセンター)など、読売新聞社特別後援)——女子1回戦で、社会人の香川銀行が東女体大に競り勝った。大体大は日本リーグの飛騨高山に快勝。男子2回戦では、豊田合成が早大を下した。曰大は、日本リーグの琉球コラソンに逆転負け。

主将欠場の苦境

7得点重信救つ

▽男子2回戦
香川銀行が社会人の意地を見せ、東女体大に1点差で辛勝。主将の藤井優が膝の負傷で欠場する苦境を、新人の重信がチーム最多7



前半、シュートを決める香川銀行の重信

得点の活躍で救つた。
後半11分、14-14と同点

点で勝ち越し、粘る東女体大を振りきった。桐蔭横浜大出身の23歳は、学生時代

も含めて全日本総合初出場で、「思いきりやることはできた」と笑顔を見せた。重信は日本リーグのチームから声をかけられず、大学で競技をやめることも考えた。だが、「やれるところまでやろうと思って、(香川銀行に)拾ってもらった」。四国の地域密着型チームで、地道に技を磨いている。準々決勝の相手は日本リーグの強豪で、全日本総合3連覇中のオムロン。重信は「力の差はあると思うが、当たって砕けろでやるしか

大	ツ	三重	香川	州	▼女子1回戦	▽男子2回戦
H	C	バイ	銀行	トヨタ	トヨタ	琉球
名	古	オレ	大	自動車	自動車	ラソン
大	大	大	東	北	33	33
20	28	25	21	陸	35	32
19	17	17	20	電	23	21
H	C	飛	大	力	大	大
和	歌	驛	教	大	大	大
山	山	高	大	大	大	大